

# 事業者向け 児童発達支援評価表の集計結果（公表）

公表：令和2年3月12日（木）

事業所名：発達支援センターあさくち

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	改善目標 工夫している点など
体制整備・ 環境	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	3		・狭いが外部施設を利用する等工夫している。・パーティション等を使って限られた空間を有効活用できていると思う。 ・狭さ以外にも公共施設内にあり共有スペースも多くメリット、デメリットがそれぞれある。移転も検討中。
	2	職員の配置数は適切であるか	5			
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された空間になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2	3		・パーティションを利用する。子どもの動き、兄弟児等状況に合わせて駐車場まで送迎したり危険のないようにしている。 ・狭いため構造化することで危険を伴う場面もある。その都度対応はしている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	2	3		・一室なので活動に合わせた環境作りには更なる工夫が必要。 ・衛生面は留意しているが活動に合わせて空間作りは活動によっては厳しい。
業務改善	5	業務改善を進めるためにPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5			・空き時間を利用して話し合う機会を作っている。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の向上及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	2		・ホームページが分からない。 ・昨年度までのものは玄関口に掲載できるようにしている。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2	1	・分からない。
	9	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1		・日々の業務も研修だと思い業務にあたっている。 ・外部研修、園内研修共に時間調整等難しく参加できる職員が偏りがち。

## 適切な支援の提供

10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、児童発達支援計画を作成しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ニーズシートの記載以外にも日常会話等の中から困り感を聞き、作成している。</li> <li>・母子グループでは保護者のニーズが聞きやすいが、単独では懇談が前後することもあり職員視点で目標を作ってしまうこともあるかもしれない。</li> <li>・所属園との連携は密におこなっている。計画により反映させていきたい。</li> </ul>
11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・太田ステージやNCプログラムを利用しているが、検査をとることに時間がかかり活用しきれていない。</li> <li>・使用はしているが、そこから支援に活かせてはいない。</li> </ul>
12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」「地域支援」で示す内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画と併せて、懇談等で保護者には説明させていただいている。</li> </ul>
13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・メンバーによって、取り入れにくい活動はある。</li> </ul>
14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・縦割りなので担当に一任している部分はあるかもしれない。</li> <li>・相談する時とそうでない時がある。基本的には一人で行う。</li> <li>・立案自体は時間的な制約も有り個でおこない、振り返り等はチームでおこなうようにしている。</li> </ul>
15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事は大切にしながら、色々体験できるように考えている。</li> </ul>
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別対応をする児にも活動は参加できるようにしている。</li> </ul>
17	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回はできていない。動きが多かったり、複雑な時には事前に話をしている。臨機応変に各々動いている。</li> <li>・責任者の視点では現段階の開始前打ち合わせ程度が妥当だと考えている。あまり細かくしすぎると支援そのものがマニュアル化し個に（イレギュラーなことに）対応するスキルが身につかないことも考えられる。</li> </ul>
18	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	3	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・できないことも多い。</li> <li>・毎回はできていない。気付いたことはすぐに共有できるように話はしている。</li> <li>・できている時もある。</li> <li>・限られた時間内でできる限りのことはしていると感じている。</li> </ul>

19	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証、改善につなげているか	5			・日々、細かくみて（くれて）いる。計画にも反映しやすい。
20	定期的にもニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しを判断しているか	5			
21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			
22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5			・関係機関連携は地域、行政の理解もあり密にとれる関係となっている。
23	（医療的ケアが必要な子どもをや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	2		3	・現在は該当利用者がおられないが、受けることになればもちろんおこなっていく。
24	（医療的ケアが必要な子どもをや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	2		3	・同上。
25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5			
26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	1		・移行時に情報を伝えてはいるが、学校での様子は保護者からしか分からない。 ・移行支援時の情報共有等はおこなえている。
27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5			
28	保育所や認定こども園、幼稚園との交流があるか	3	2		・土曜日に保育所に体験。利用が少ない時に保育園を見学できたのが良かった。 ・職員間はあるが、利用児を対象にはおこなっていない。（保護者の心情を加味すると希望される保護者ばかりではないことが考えられる。）
29	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4	1		・参加してくれている先生に任せている。 ・責任者が参加。

	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	5			
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	5			・通園で行っている。・紹介はしている。
保護者への説明責任等	32	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			・答えられる時には助言をする。難しい時には主任の先生に伝えて、連絡や懇談をしてもらっている。・定期懇談は責任者がおこなう。日々の保護者対応は現場スタッフも丁寧におこなってくれている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	3		・一室しかないため、保護者会をすることが難しい。・大きな研修会参加の促しはしているがうち発信の研修会、座談会は1度しか開催できなかった。
	36	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			・しているつもりだが、保護者の方が遠慮して言われていないこともあるかもしれない、と常に思うように心がけている。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	2	1	・園外療育や参観日がある時には事前にお知らせをしている。 ・定期的な会報などは無い。笠岡学園本体の物は配布。
	38	個人情報に十分注意しているか	5			
	39	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っているか	1	3	1	・個人情報のこともあるので積極的に招待はしていない。婦人会などから研修、見学依頼などがあった場合は保護者に許可をとりお請けしている。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回のコロナ等都度対応はしているが予防的なことはあまりできていない。</li> <li>・療育時間の関係で研修があっても参加できないこともある。一人は参加できるように対応している。</li> <li>・マニュアルはあるが、情報や情勢が年々かわり追いついていない部分はある。</li> </ul>
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・独自ではおこなっている。入っている公共施設（役場）が避難訓練をされないため、実際の場合に動きが若干かわってくるのではないかと懸念はある。</li> </ul>
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作当の子どもの状況を確認しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・確認後一覧表を作成している。アレルギーやアトピーで変化があったりするので毎年度確認ができればいい。</li> </ul>
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師の指示書ではなく、保護者の記入なので誤りがあるかも。</li> <li>・保護者には必ず確認してもらうようにしている。</li> <li>・食事提供の回数がほぼないので医師の診断書まではもらっていない。</li> </ul>
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、児童発達支援計画に記載しているか	2	1	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・該当者が現在はおられない。</li> </ul>